

令和7年度水稻生育定期調査結果 No.6 (7月25日現在)

岩手県農業研究センター 生産基盤研究部生産システム研究室・県北農業研究所作物研究室
(生産基盤研究部：TEL0197-68-4413、FAX0197-71-1081、県北農業研究所：TEL0195-47-1074、FAX0195-49-3011)

1 生育概況 (表1～2、図1～5)

北上・軽米ともに7月第4～5半旬は気温が平年よりかなり高く推移したことから、草丈は平年を上回っている。また、高温により稲体が消耗しているためか、葉色値は淡くなっている。

生育ステージは北上・軽米ともに全ての品種で平年より早く減数分裂期に到達している。なお、北上の「銀河のしずく」は平成26年の観測開始以降、最も早く出穂始期に到達した(過去の最速値は令和5、6年の7月29日)。

【各項目の概要】

- ・草丈は平年に比べて長い(平年差+4.2～+9.7cm)。
- ・茎数は平年並みから少ない(平年比86～101%)
- ・葉齢は北上・軽米ともに平年よりやや早い(平年差+0.2～+0.4葉)
- ・葉色(SPAD値)は北上・軽米ともに平年より低い(平年差-6.2～-3.7)
- ・生育ステージは、減数分裂期は平年より早く(平年差-4～-2日)、出穂期(北上：銀河のしずく)はかなり早い(-5日)

表1 7月25日現在の生育調査結果(移植日：北上5/15、軽米5/20)

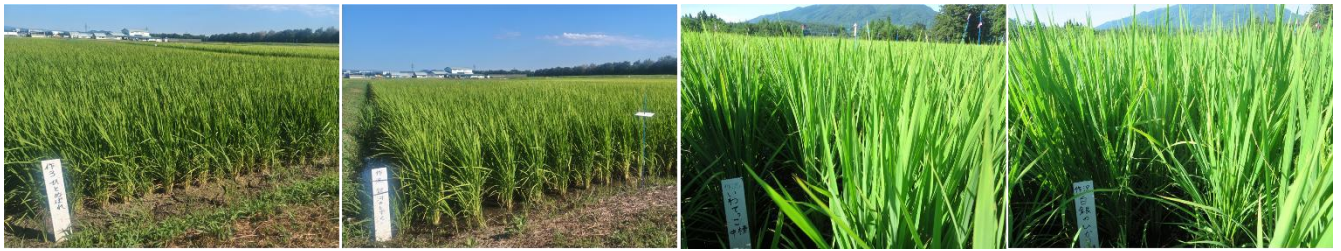
調査項目	単位	年次	北上 (農業研究センター本部)		軽米 (県北農業研究所)	
			ひとめぼれ	銀河のしずく	いわてっこ	白銀のひかり
草丈	(cm)	本年	86.8	96.1	82.0	96.1
		平年	82.6	87.8	72.3	-
		平年差	+4.2	+8.3	+9.7	-
		前年(R6)	85.5	91.3	71.7	85.2
茎数	(本/m ²)	本年	626	493	473	479
		平年	653	490	551	-
		平年比	96%	101%	86%	-
		前年(R6)	720	531	478	378
葉齢	(葉)	本年	12.6	12.6	11.8	11.7
		平年	12.4	12.2	11.6	-
		平年差	+0.2	+0.4	+0.2	-
		前年(R6)	12.9	13.1	11.6	11.7
葉色	(SPAD値)	本年	35.7	37.3	32.7	36.5
		平年	40.1	40.3	38.9	-
		平年差	-4.4	-3.3	-6.2	-
		前年(R6)	39.3	40.0	35.6	38.9

※「平年」は令和2～令和6年の平均値(「白銀のひかり」は栽培2年目のため平年値無しの参考値)

表2 7月25日現在の生育ステージ(移植日：北上5/15、軽米5/20)

品種名	年次	穂首 分化期	幼穂 形成期	減数 分裂期	出穂期			成熟期
					始期	盛期	揃い	
ひとめぼれ	R7	7/2	7/10	7/24	-	-	-	-
	平年	7/2	7/12	7/26	8/3	8/5	8/7	9/18
	平年差	±0	-2	-2	-	-	-	-
銀河のしずく	R7	6/26	7/4	7/18	7/25	-	-	-
	平年	6/29	7/8	7/22	7/30	8/1	8/3	9/12
	平年差	-3	-4	-4	-5	-	-	-
いわてっこ	R7	6/29	7/7	7/20	-	-	-	-
	平年	7/1	7/9	7/22	7/31	8/2	8/3	9/14
	平年差	-2	-2	-2	-	-	-	-
白銀のひかり	R7	6/26	7/4	7/17	7/23	7/24	7/25	-
	前年(R6)	6/29	7/6	7/19	7/24	7/25	7/29	9/3
	前年差	-3	-2	-2	-1	-1	-4	-

※ (北上) ひとめぼれ、銀河のしずく、(軽米) いわてっこ、白銀のひかり



(ひとめぼれ)

(銀河のしずく)

(いわてっこ)

(白銀のひかり)

図1 水稻作況調査ほ場の7月25日の生育状況

ひとめぼれ・銀河のしずく（北上：農業研究センター本部）、いわてっこ・白銀のひかり（軽米：県北農業研究所）

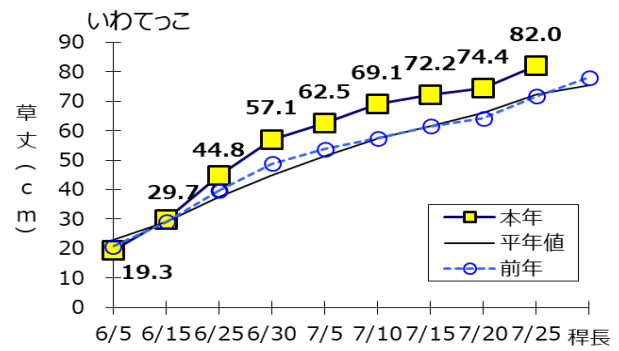
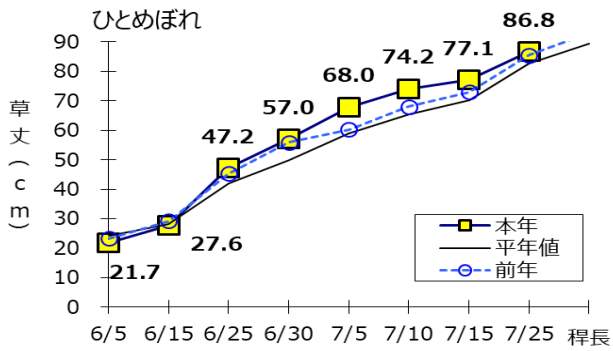


図2 草丈の推移（7月25日現在）

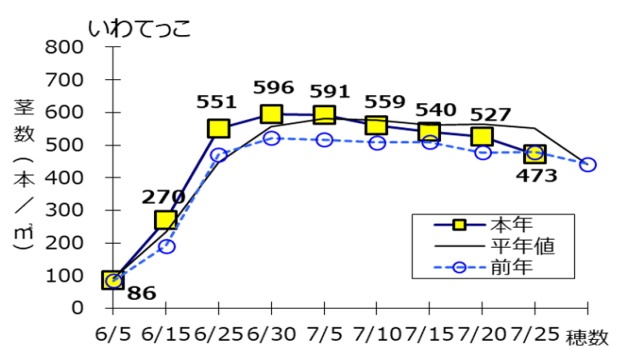
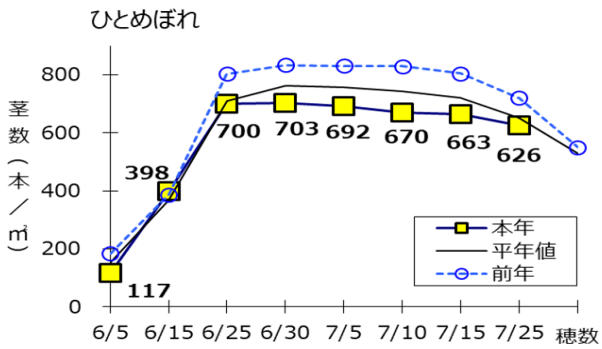


図3 茎数の推移（7月25日現在）

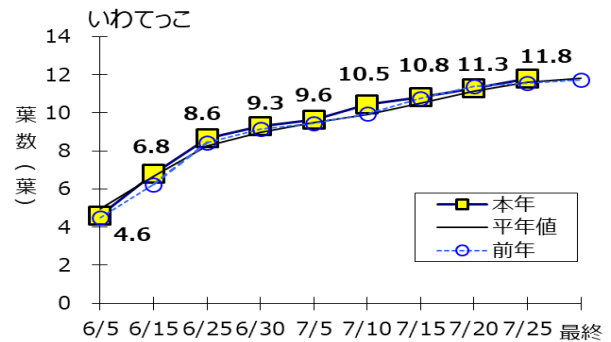
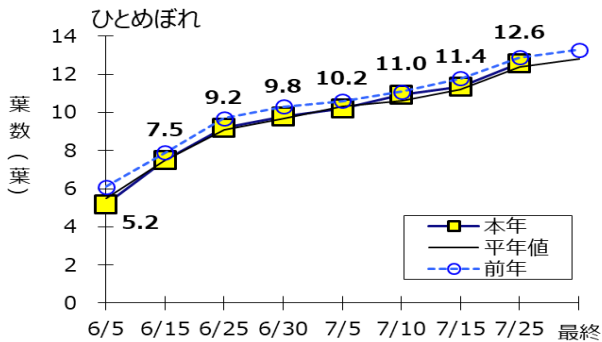


図4 葉数の推移（7月25日現在）

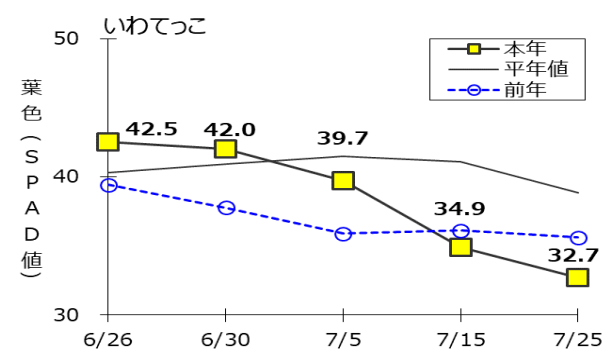
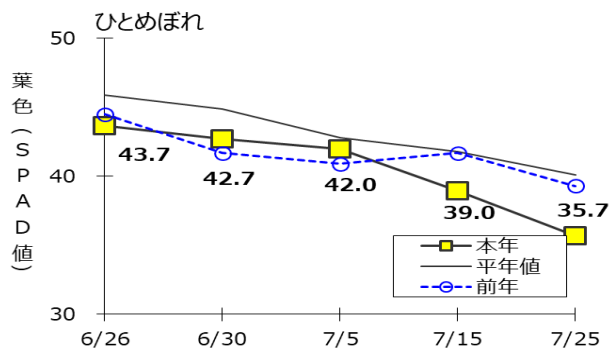


図5 葉色(SPAD値)の推移（7月25日現在）

2 気象経過（7月第4～第5半旬、図6～7）

- ・ 気温は、7月第4～5半旬でかなり高く推移した。
- ・ 日照時間は、北上・軽米ともに平年より高く推移した。
- ・ 降雨量は、7月以降は非常に少ない状態で推移している。

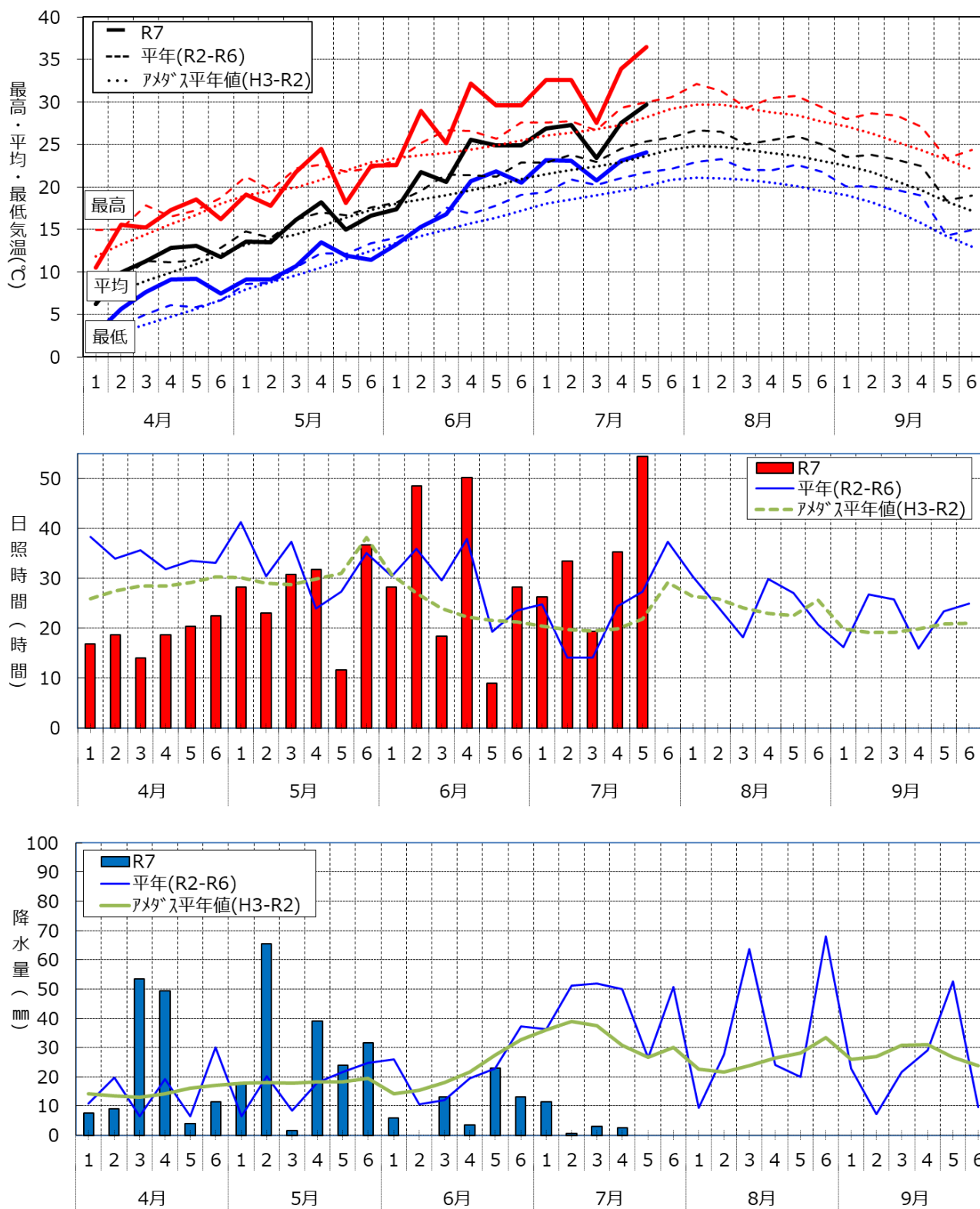


図6 気象経過図（アメダス北上、7/25 現在）

「平年」は、令和2～令和6年の平均

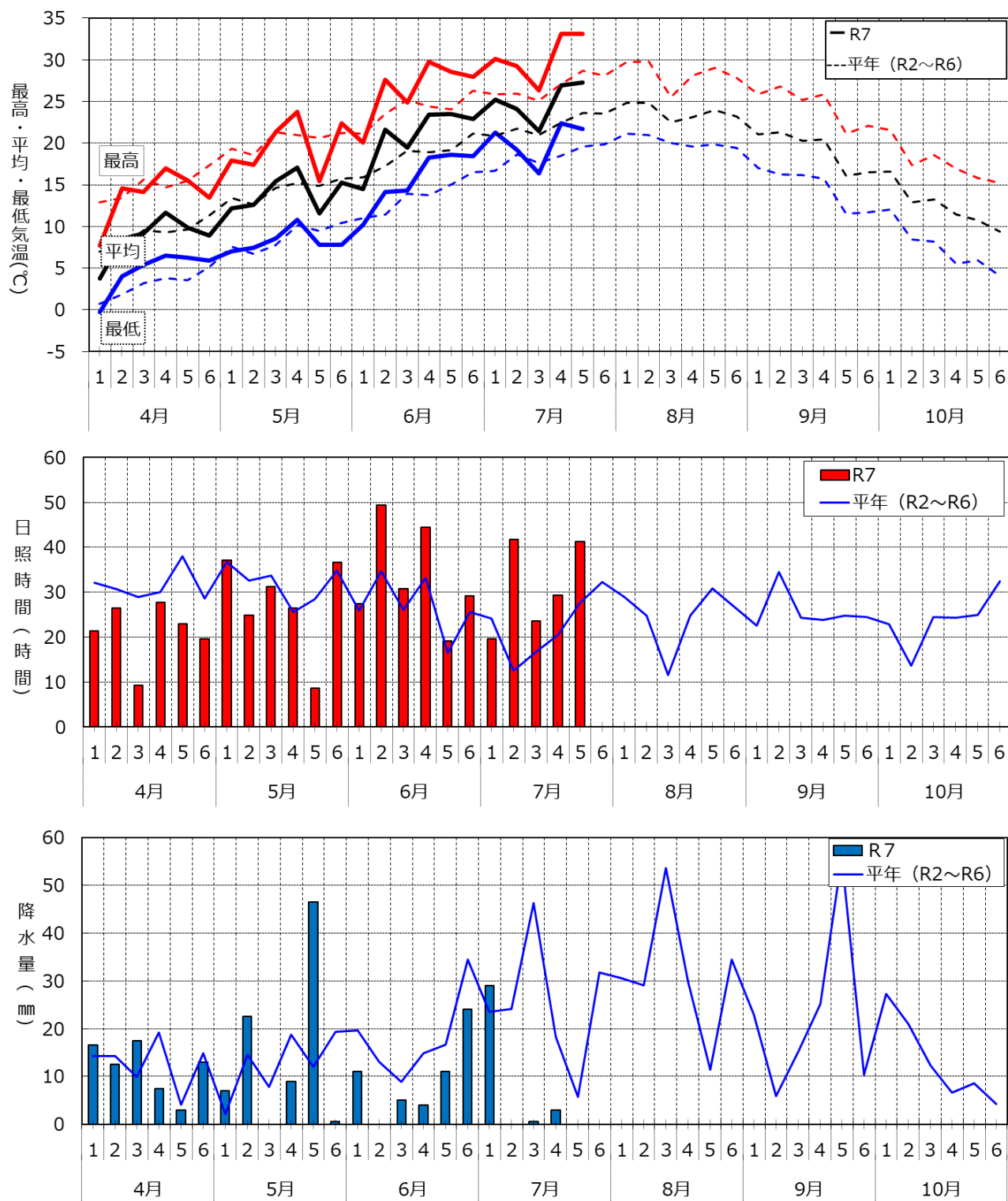


図7 気象経過図(県北農業研究所、7/25現在)

降水量はアメダス軽米、他は県北農業研究所の観測値

「平年」は、令和2～令和6年の平均